※本記事で紹介する電動バイクとは、最高時速15kmを超えない、中国では電動自転車に分類されるものを指します。

特集 Feature

電動バイクデビューへの道

あると便利

市内移動にとっても便利な電動バイク。今回は電動バイク購入を考えているアナタに向け、手続き方法やおすすめブランドを紹介します。

バイクデビューの4ステップ

STEP1 バイクを購入する

初めての電動バイクは実店舗で買うのがオススメ。実店舗なら、店主がバイクのナンバー取得のための手続き方法を熟知しており、必要書類や手続き方法をアドバイスしてくれるので安心だ。ナンバー取得には、上海市が要求する安全規格に沿ったバイクとヘルメットを購入する必要があり、最高時速が15km以下は免許不要だが、超えるバイクは別途免許が必要なのでご注意を。

STEP2 ナンバーを取得する

バイクを買ったら、15日以内に交通警察へナンバーを取得しに行こう。取得には事前にアプリ「上海交警」から予約が必要だが、審査が通れば即日無料でナンバーが発行される。審査に必要なものは以下の通り。パーツを付けていたり、電池が重すぎたりする時は審査に通らない場合があるので、事前に購入店舗でよく確認をしておこう。自分で行くのが不安な場合は代理申請もできる。

▼アプリ「上海交警」

ナンバー取得に必要なもの

- バイク本体
- 身分証明書
- バイク購入時の領収書（本人名義のもの）
- 3C認証証明書
- 電動自動車出庫合格証明書
- その他交通警察が必要と判断した書類
- 安全基準を満たしたヘルメット

電動バイクの車両ナンバー

STEP3 駐輪場・充電スペースの確認

マンション内の電動バイク駐輪スペースと、充電スタンドの場所を確認しておこう。マンションによって、空いているスペースに自由に駐輪していいところもあれば、駐輪料金を払って指定の位置にバイクをとめる必要があるところもある。また駐輪場に、充電用のコンセントやスタンドが充分あるかどうかも重要だ。電池を自宅に持ち帰って充電するのは火事のおそれがあるのでやめておこう。

電動バイク用充電スタンド

STEP4 交通ルールを守る

電動バイクの走行は免許がいらないが、ルールを守らなければ罰金があるうえ、ケガをする危険も大きい。しっかり交通ルールを守って気持ちよく走ろう。

<交通ルール（一部）>

- 道路を逆走しない。
- 走行時はヘルメットを着用する。
- 12歳以上の人と2人乗りしない。
- バイクを改造しない。
- 連続してクラクションを鳴らさない。
- 夜間や雨天時はライトを点灯する。

人気の電動バイクブランド

雅迪

2001年創業の大手ブランド。商品展開が豊富なのはもちろん、故障した時などの補償や点検サービスが充実しているのが安心だ。写真は『トイストーリー』とのコラボ商品で、NFCでカギが開くのが便利そう。3799元～。

小牛（NIU）

丸い輪の大きなライトがトレードマークの電動バイクブランド。他社が女性向けデザインに力を入れているなか、こちらはスタイリッシュな男性向けのラインナップが豊富。写真のバイクはSiriと連携し、音声で指示を出せる。5299元～。

九号（ninebot）

スマホでお馴染みの小米（xiaomi）が出資していることで有名なブランド。必要最低限を凝縮したシンプルなデザインは小米のスマホを彷彿とさせる。値段もリーズナブルで、スマホアプリによる管理が充実。写真のバイクは1999元～。

愛瑪

女性がオーナーで、女性向けの飛び切りキュートな電動バイクが揃う人気急上昇中のブランド。歌手ジェイ・チョウ（周傑倫）が広告塔を務める。写真の蛋蛋（DANDAN）はちょっとレトロなデザインがかわいい新商品。5499元～。